

低成長脱却が 経済再生の鍵

岸博幸氏講演



岐阜信用金庫の取引先若手経営者でつくるぎふしん青年重役会岐阜支部は、講演会を岐阜市長良の岐阜グランドホテルで開き、元経産官僚で慶応大大学院メディアデザイン研究科教授の岸博幸氏を招いた。真が日本経済の展望などを語った。約200人が出席。岸氏は日本経済の再生に向けて「デフレの克服と低成長の脱却という二つの問題を解決する」と対応策を示した。その上で、安倍

政権の経済政策について「日銀の金融緩和でデフレ克服はほぼ達成できつつある」と評価した。

一方、成長戦略について「現状では駄目と言わざるを得ない」と指摘し、「民間や地方が自らのアイデアで新しいことをやりやすくなる構造改革がメーンにならないといけないがまだまだ足りない。今のままでは長期的な成長は難しい」と語った。